

(とらいあんぐる) 放課後等デイサービス事業所における自己評価結果 (公表)

|                                  |   | チェック項目                                                      | はい | どちらとも<br>いえない | いいえ | 工夫している点                                                   | 課題や改善すべき点を踏まえた改善内容又は改善目標                                |
|----------------------------------|---|-------------------------------------------------------------|----|---------------|-----|-----------------------------------------------------------|---------------------------------------------------------|
| 環境・<br>体制<br>整備                  | ① | 利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか                                  |    | ○             |     | ・室内においては、出来るだけ広く使えるよう環境を整えたり、状況を見て屋外活動を取り入れています。          | ・利用する児童や活動内容によっては狭さを感じる事や、視覚になる場所が多いなど、使えるスペースに限りがあります。 |
|                                  | ② | 職員の配置数は適切であるか                                               | ○  |               |     |                                                           |                                                         |
|                                  | ③ | 事業所の設備について、バリアフリー化の配慮が適切にされているか                             |    |               | ○   | ・外側の段差は、可動式スロープなどで対応している。<br>・段差を超えるのが難しい児童には職員が手助けしています。 | ・室内の段差は改善できていない。                                        |
| 業務<br>改善                         | ④ | 業務改善を進めるため、PDCA サイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか               | ○  |               |     |                                                           |                                                         |
|                                  | ⑤ | 保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか     | ○  |               |     |                                                           | ・アンケートによる評価を参考にご家族の意向を把握し、業務改善に努めたいと思います。               |
|                                  | ⑥ | この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公表しているか                           | ○  |               |     |                                                           |                                                         |
|                                  | ⑦ | 第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか                             | ○  |               |     |                                                           |                                                         |
|                                  | ⑧ | 職員の資質の向上を行なうために、研修の機会を確保しているか                               | ○  |               |     | ・支援に繋がる研修（ZOOM 含む）など年に数回ありました。また、虐待防止研修や階層別研修などにも参加しています。 | ・今後も研修に参加した際は、必ず伝達研修を行い知識・情報を共有します。                     |
| 適切<br>な<br>支<br>援<br>の<br>提<br>供 | ⑨ | アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか | ○  |               |     | ・年2回の面談以外にも、必要時、作成や見直しを行っています。                            |                                                         |
|                                  | ⑩ | 子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか                   |    | ○             |     |                                                           | ・現状使用していませんが今後検討します。                                    |
|                                  | ⑪ | 活動プログラムの立案をチームで行なっているか                                      | ○  |               |     | ・職員会議や朝会で内容を確認しています。                                      |                                                         |
|                                  | ⑫ | 活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか                                     | ○  |               |     |                                                           |                                                         |
|                                  | ⑬ | 平日、休日、長期休暇に応じて、課題を決め細やかに設定して支援しているか                         | ○  |               |     | ・休校日は、普段できない体験が出来るような活動に心がけています。                          |                                                         |
|                                  | ⑭ | 子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成しているか            | ○  |               |     |                                                           |                                                         |

|              |   |                                                                         |   |   |   |                                                     |                                  |
|--------------|---|-------------------------------------------------------------------------|---|---|---|-----------------------------------------------------|----------------------------------|
| 関係機関や保護者との連携 | ⑮ | 支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日に行なわれる支援の内容や役割分担について確認しているか                       | ○ |   |   | ・毎日、朝会で業務などを共有しています。                                |                                  |
|              | ⑯ | 支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日に行なわれた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか                  | ○ |   |   | ・送迎後、引継ぎし合えるよう心掛けている。難しい時は業務記録や次の日の朝会で共有している。       |                                  |
|              | ⑰ | 日々の支援に関して正しく記録を取ることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか                                | ○ |   |   | ・毎日個別記録で様子を記録し、気になる事への改善に向けています。                    |                                  |
|              | ⑱ | 定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか                              | ○ |   |   |                                                     |                                  |
|              | ⑲ | ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせる支援を行なっているか                                       | ○ |   |   |                                                     |                                  |
|              | ⑳ | 障がい児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか                     | ○ |   |   | ・主に事業所長や児発管が中心となり参加しています。                           | ・今後は、個別支援計画作成に携わっている職員の参加も検討します。 |
|              | ㉑ | 学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行なっているか | ○ |   |   | ・利用については、時間割（FAX 含む）で把握し、調整などについては電話や送迎時確認しています。    | ・情報共有できる学校と来ていない学校があります。         |
|              | ㉒ | 医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか                              |   |   | ○ |                                                     | ・対象児童が居ない為実施していません。              |
|              | ㉓ | 就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定子ども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか                 | ○ |   |   | ・主に相談事業所より情報を得る事はあります。必要時、各関係機関と共有させてもらえる体制は整っています。 | ・中標津町主催のはぐくみカフェで情報交換できる機会が増えました。 |
|              | ㉔ | 学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでに支援内容等の情報を提供する等しているか      | ○ |   |   | ・相談事業所とは、常に情報共有を図り、スムーズな流れが保持されている。                 |                                  |
|              | ㉕ | 児童発達支援センターや発達障がい者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか                          | ○ |   |   |                                                     | ・専門機関との情報共有や助言、また年1回の研修参加は来ています。 |
|              | ㉖ | 放課後児童クラブや児童館との交流や、障がいのない子どもと活動する機会があるか                                  |   |   | ○ | ・中標津町主催のはぐくみカフェで各関係機関との繋がりが持てました。                   | ・今後検討していきたいと思っています。              |
|              | ㉗ | （地域自立支援）協議会等へ積極的に参加しているか                                                |   | ○ |   |                                                     | ・参加する機会や情報が無いのが現状です。             |
|              | ㉘ | 日頃から子どもの状況を保護者に伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか                         | ○ |   |   | ・送迎やお迎えの場面を通じて引継ぎをおこなっています。                         |                                  |
|              | ㉙ | 保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行なっているか                       |   | ○ |   | ・研修会などからの知識を生かし対応している。                              | ・ご家庭でも出来る事を助言させていただいています。        |

|            |    |                                                                                 |   |  |   |                                                    |                                               |
|------------|----|---------------------------------------------------------------------------------|---|--|---|----------------------------------------------------|-----------------------------------------------|
| 保護者への説明責任等 | ③⑩ | 運営規定、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行なっているか                                              | ○ |  |   | ・契約時には、具体的に説明しています。                                | 特に利用料、個人情報、身体拘束などについては、特にしっかり伝えるようにしている。      |
|            | ③⑪ | 保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行なっているか                                      | ○ |  |   | ・                                                  | ・必要に応じて別途時間をつくるなどの対応をしている。                    |
|            | ③⑫ | 父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか                                   |   |  | ○ | ・開催で来ていないのが現状です。                                   | ・来年度は実施出来るよう検討します。                            |
|            | ③⑬ | 子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか              | ○ |  |   |                                                    | ・苦情について事例はありませんが、都度適切に対応させていただきます。            |
|            | ③⑭ | 定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか                               | ○ |  |   | ・1～2ヶ月の頻度で定期的に発行しています。また行事など必要時お便りで周知する事もあります。     |                                               |
|            | ③⑮ | 個人情報に十分注意をしているか                                                                 | ○ |  |   | ・書庫に保管するなど個人情報などについて注意しています。                       |                                               |
|            | ③⑯ | 障がいのある子どもや保護者との意思疎通や情報伝達のための配慮をしているか                                            | ○ |  |   | ・利用時お話を聞きし、要望や必要な情報を共有するようにしています。                  |                                               |
| 非常時等の対応    | ③⑰ | 事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営をしているか                                              |   |  | ○ | ・地域住民を招待するに至っていませんが、学校教諭や行政の方が、気軽に見学できるように心がけています。 | ・地域住民の方とも交流できるような場や機会が設けられるよう検討したいと思います。      |
|            | ③⑱ | 緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか                                | ○ |  |   | ・マニュアルは常に確認出来る場所に保管しています。                          |                                               |
|            | ③⑲ | 非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他の必要な訓練を行なっているか                                           | ○ |  |   | ・年間通して防犯・防災・火災等の訓練をし、上記内容を含め備蓄についても話す機会を作りました。     |                                               |
|            | ④① | 虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか                                             | ○ |  |   | ・虐待防止研修の受講をし、日々の関わりを振り返るきっかけになっています。               |                                               |
|            | ④② | どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了承を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか | ○ |  |   |                                                    | ・やむを得ず身体拘束を予測される場合には、面談の際に事前にご家族へ説明をし、同意を得ます。 |
|            | ④③ | 食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がなされているか                                          | ○ |  |   | ・個人情報記載欄にアレルギーについての情報をお願いしています。                    | ・保護者と共有しながら安全確保を徹底している。                       |
|            | ④④ | ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか                                                      | ○ |  |   | ・ヒヤリハットがあった際は、振り返りや共有をし次に向けての意見交換をしています。           |                                               |